

令和8年度山形県ICTマネジメント支援業務
公募型プロポーザル方式による企画提案審査要領

1 審査基準及び審査方法

- (1) 審査は、提案者の提出資料及びプレゼンテーションにより行う。
- (2) 審査項目は、別紙「企画提案審査基準」（以下「審査基準」という）のとおりとする。
- (3) 採点は、審査基準に掲げる評価項目ごとに「2 配点及び採点基準」に定める採点基準に従い評価し、項目の重要度に応じた係数を乗じて、採点を行う。
- (4) 採点の結果、審査委員全員の評価点の合計点数が高い順に、最優秀提案者及び次点者を選定する。ただし、最高点の者又は次点者が複数いる場合は、審査員の合議により決するものとする。
- (5) 採点の結果、最優秀者に係る審査委員全員の評価点数の合計が、評価項目の最高得点の合計の5割に満たない提案は決定を見送る場合がある。
- (6) 提案者が1者のみの場合であっても、審査員の評価結果により、提案の内容について契約の目的を十分に達成できるものであると判断できるときは、当該者を最優秀提案者として選定する。

2 配点及び採点基準

100点を満点として、項目ごとの配点及び係数は審査基準のとおりとし、採点は下記を目安とする。

非常に 優れている	優れている	普通	やや 劣っている	劣っている
5	4	3	2	1

山形県ICTマネジメント支援業務 企画提案審査基準

評価項目	企画提案審査基準	評価 a	調整 b	配点 a*b
基本事項				20
(1)会社概要（様式4）	<ul style="list-style-type: none"> 十分なバックアップ体制をとることが可能か（従業員数、関係会社等） 本業務を実施するうえで有用な資格を保有しているか（プライバシーマーク、ISMS 認証等） 	5	1	5
(2)業務受託実績（様式5）	<ul style="list-style-type: none"> 事業者としての受託実績は十分か 	5	1	5
(3)業務実施体制及び業務従事者の業務実績（様式6）	<ul style="list-style-type: none"> 代替要員が確保されているか 業務従事者は十分な業務実績を有しているか 	5	1	5
(4)業務従事者の保有資格（様式6）	<ul style="list-style-type: none"> 業務従事者が業務上有用と認められる資格等を有しているか（例：「IT コーディネータ」「PMP」「公認情報セキュリティ監査人」等） 	5	1	5
業務提案				75
1 オンサイトでの業務支援	<ul style="list-style-type: none"> 自治体のデジタル化に関する支援業務についての実績や、業務の円滑な遂行に資するスキルレベルや資格を有しているか 	5	1	5
	<ul style="list-style-type: none"> 実施体制の提案が具体的かつ効果的・効率的であるか 	5	2	10
	<ul style="list-style-type: none"> デジタル課題の解決支援について、支援への考え方や手法が具体的かつ効果的・効率的であるか 	5	2	10
2 県・市町村職員のデジタル人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 提案される研修の内容や方法が具体的かつ効果的・効率的であるか 職員のデジタル利活用のレベルアップを図るための具体的かつ効果的・効率的な提案がなされているか 	5	2	10
3 情報システムの調達等に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> 調達等に関する技術相談対応及び調達仕様書の精査にあたり、具体的なポイント等の着目点が妥当か 	5	2	10
4 情報システム関連予算の検証支援	<ul style="list-style-type: none"> 評価の視点が具体的かつ妥当であるか 	5	2	10
5 情報セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> 提案される情報セキュリティ監査やその他の情報セキュリティ対策の手法が、具体的かつ効果的・効率的であるか 	5	2	10
6 各種指針の策定・改定支援	<ul style="list-style-type: none"> 改定に向けた支援や、指針等の見直しに向けた提案内容が具体的かつ妥当であるか 	5	2	10
その他必要と思われる事項（自由提案）				5
	<ul style="list-style-type: none"> 上記提案以外に本業務に資する有効な提案を行っているか 	5	1	5

計 100